

令和5年度 全国学力・学習状況調査 結果分析シート (国語科)

	平均正答率			
	三成小学校	広島県	全国(公立)	全国比
国語科	74.0	69.0	67.2	+6.8
課題 (○問題の概要・趣旨)	分析		指導計画	
<p>○【川村さんの文章】の空欄に学校の米作りの問題点と解決方法を書く。</p> <p>正答率：44.7 (県 29.0 全国 26.7)</p> <p>・ 図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうかをみる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 文章どうしのつながりを理解する力が弱い。 構成を捉える力に課題 言葉の意味理解が不十分 条件に合わせて書く力、書くことへの抵抗感 要約することが難しい。大事な言葉、短く 情報の扱い方に課題 		<ul style="list-style-type: none"> 事実と意見を分けて読む。文末に着目する指導 文章を正確に読み取る。 言葉の意味の理解・語彙を増やす。 自分の言葉でまとめる・振り返る。 書く場を多く設定 (条件提示も) 資料の読み取りの場面設定 	
<p>○米作りのときに記録していた【カード②】と【カード③】の下線部の関係として適切なものを選択する。</p> <p>正答率：57.9 (県 64.9 全国 64.7)</p> <p>・ 原因と結果など情報と情報との関係について理解しているかどうかをみる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 資料から必要な情報を読み取り、つなげる力が弱い。 部分と全体→意味理解ができていない。 複数の資料を比較する力 		<ul style="list-style-type: none"> 複数の情報を入れるという条件を与える。 短くまとめる練習 (文字数) 原因・結果・事例・考えを区別できるような学習 (主に説明文で) 資料と文章を関連付けて読ませる授業 	
<p>○相田さんが【資料3】の情報をどのように整理しているかについて説明したものとして適切なものを選択する。</p> <p>正答率：63.2 (県 62.9 全国 62.0)</p> <p>・ 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができるかどうかをみる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 語句のつながりを理解する力 必要な情報を取り出す力 読み取ったことを図に表す経験不足 文章を読み切っていない (目に入る絵や題のみで判断) 		<ul style="list-style-type: none"> 重要な語句 (キーワード) を見つける学習 読みながら印を付けたり結び付けたりすることを指導する。 解答の仕方→消去法類に付けさせる。 	
<p>○敬語の使い方をまとめた【谷さんのノートの一部】の空欄に入る内容として適切なものを選択する。</p> <p>正答率：68.4 (県 61.9 全国 57.6)</p> <p>・ 日常よく使われる敬語を理解しているかどうかをみる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 敬語の理解 使い分けが不十分 日常的に使っていない。 		<ul style="list-style-type: none"> 日常生活で使う。 お礼の手紙等で練習 学習の中でやり取りをさせる。 特に謙譲語に親しませる。 	

令和5年度 全国学力・学習状況調査 結果分析シート (算数科)

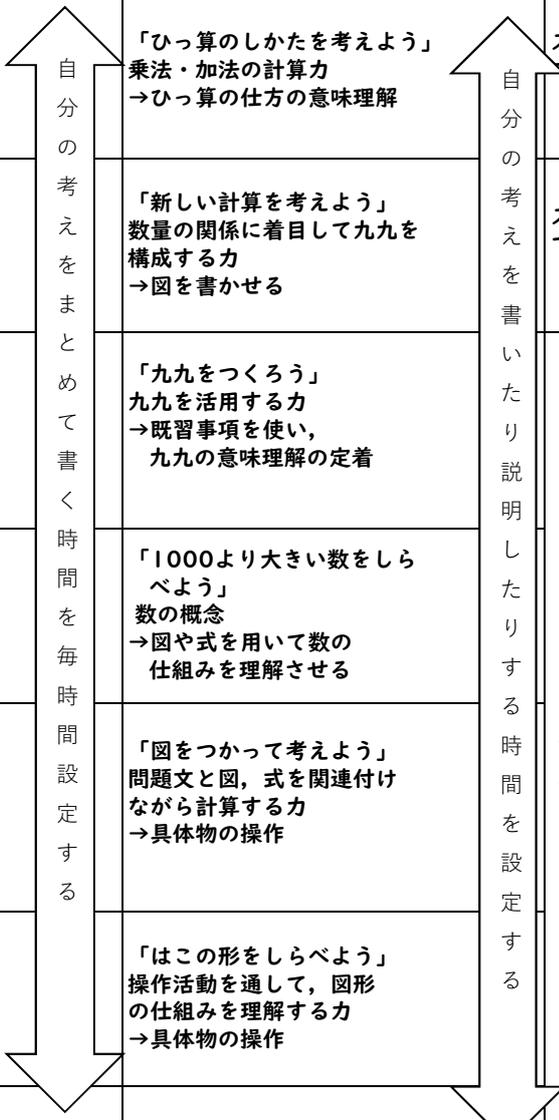
	平均正答率			
	三成小学校	広島県	全国(公立)	全国比
算数科	71.0	64.0	62.5	+8.5
課 題 (○問題の概要・趣旨)	分 析		指導計画	
<p>○テープを直線で切ってできた二つの三角形の面積の大小について分かることを選び、選んだわけを書く。 正答率:21.1(県 20.5 全国 20.8)</p> <p>・高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大小を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できるかどうかをみる。</p>	<p>・「高さ」が示されていないと解けないと決めつけている。</p> <p>・必要な情報は何か、判断できていない。</p> <p>・理由を書くことに課題</p>		<p>・公式を覚える学習だけでなく、性質に気付かせる指導</p> <p>・理由ややり方を説明させる場 発言・ノート</p> <p>・算数用語の正しい理解 用語を用いた説明場面</p>	
<p>○切って開いた三角形を正三角形にするために、テープを切るときのAの角の大きさを書く。 正答率:34.2(県 25.1 全国 24.9)</p> <p>・正三角形の意味や性質について理解しているかどうかをみる。</p>	<p>・学習して時間が経過すると忘れる。</p> <p>・図形の性質の理解が不十分</p>		<p>・単元終了後も繰り返し指導する。</p> <p>・算数用語の獲得</p> <p>・操作活動を取り入れる。イメージさせる。</p>	
<p>○$66 \div 3$の筆算の仕方を説明した図を基に、筆算の商の十の位に当たる式を選ぶ。 正答率:52.6(県 48.8 全国 47.6)</p> <p>・(2位数)\div(1位数)の筆算について、図を基に、各段階の商の意味を考えることができるかどうかをみる。</p>	<p>・意味理解が不十分</p>		<p>・筆算の指導…丁寧に</p> <p>・いくつ分、何十何など、説明させる。</p>	
<p>○示された基準量と比較量から、割合が30%になるものを選ぶ。 正答率:52.6(県 46.2 全国 46.0)</p> <p>・百分率で表された割合について理解しているかどうかをみる。</p>	<p>・割合に対する抵抗感</p> <p>・割合の表し方(割合・百分率等)が理解できていない。</p>		<p>・意欲のもてる問題設定</p> <p>・算数的な言い方を指導者が意識して使う。</p>	

2学期からの指導計画		1年生担任	
いつ	どの単元で、どの力を、どのような指導で		その他
	国語科において	算数科において	(ドリルタイム・宿題等)
9月	<p>「かいがら」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・叙述をもとに人物像を捉える。 →会話文や行動に着目させる。 →根拠をもとに表現させる。 	<p>どちらがおおい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ものの体積の比べ方を理解する。 →具体物を使用し、体積を比較させる。 	<p>考えた過程を図や言葉で説明させる</p> <p>〈家庭学習〉 作文指導(毎週末) 復習プリント(格助詞・計算) 計算カード 音読</p> <p>〈ドリルタイム〉 問題づくり 時間配分を考えて問題を解く</p> <p>〈帰りの会〉 スピーチで質問と受け答え</p>
10月	<p>おはなしをよもう</p> <p>「サラダでげんき」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出来事の順序を捉える。 →誰が何をしたのか、表にまとめる。 →文章を適切に抜き出して書く。 	<p>たしざん</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2位数になる加法計算の仕方を理解する。 →計算の仕方を操作や図を用いて説明させる。 <p>かたちあそび</p> <ul style="list-style-type: none"> ・立体図形の形の特徴を理解する。 ・形を作ったり、身の回りのものの中にある形を見付ける。 →問題を出し合う。 	
11月	<p>のりもののことをしらべよう</p> <p>「いろいろなふね」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事柄の順序を考えて読む。 ・内容の大体を捉える。 ・関連図書を読んで調べる。 →文章のまとまりをカードにまとめる。 →重要な語や文を見付ける。 	<p>ひきざん</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2位数になる減法計算の仕方を理解する。 →計算の仕方を操作や図を用いて説明させる。 	
12月	<p>こえをだしてよもう</p> <p>「おとうとねずみチロ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・叙述をもとに気持ちを想像する。 →人物の会話や様子が分かる言葉に着目をさせる。 		
1月	<p>おはなしをかこう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物を決め、簡単な物語を書く。 →場面ごとのワークシートを作成させる。 →会話や行動などを想像させる。 	<p>おおきいかず</p> <ul style="list-style-type: none"> ・100までの数の表し方や性質を理解する。 →図式化し、10のまとまりで捉えさせる。 	
2月	<p>くらべてよもう</p> <p>「子どもをまもろうぶつたち」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共通点や相違点を捉えて読む。 →表を使って比較する。 	<p>なんじなんぶん</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時刻を正しく読む。 →時計を操作する。 	
3月	<p>すきなところを見つけよう</p> <p>「スイミー」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気持ちを想像して読む。 ・内容や自分の体験と結び付けて感想をもつ。 →叙述をもとに表現させる。 →気に入った場面について、理由とともに伝える。 	<p>かたちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三角や四角の構成を知る。 →色板や棒を用いて、図形を描いたり、作ったりさせる。 	

自分の考えを記述する

語の意味を理解しながら音読をする

2学期からの指導計画		2年生担任	
いつ	どの単元で、どの力を、どのような指導で		その他
	国語科において	算数科において	(ドリルタイム・宿題等)
9月	「気もちを音読であらわそう」 「ニャーゴ」 場面の様子を捉える力 登場人物の気持ちを想像する力 →言語活動の充実	「ひっ算のしかたを考えよう」 乗法・加法の計算力 →ひっ算の仕方の意味理解	スピーチを聞いて、質問する(全体)
10月	「絵を見てお話を書こう」 場面の様子を想像する力 出来事のつながりを考える力 →言語活動の充実 ワークシートの活用	「新しい計算を考えよう」 数量の関係に着目して九九を構成する力 →図を書かせる	スピーチを聞いて、質問する(ペア)
11月	「たからものをしようかいしよう」 伝わるように話す力 話を聞いて感想を伝えたり質問する力したりする力 →言語活動の充実 副詞・接続語に着目させる	「九九をつくろう」 九九を活用する力 →既習事項を使い、九九の意味理解の定着	・スピーチを聞いて、質問する(ペア) ・新聞記事を読んで自分の考えを書く。(NIEタイム)
12月	「同じところ、ちがうところ」 比べて分かったことを書く力 分かったことを文章にまとめる力 →ワークシートの工夫・活用	「1000より大きい数をしらべよう」 数の概念 →図や式を用いて数の仕組みを理解させる	
1月	「むかし話をしようかいしよう」 「かさこじぞう」 言葉の意味を理解する力 場面の様子を捉える力 →言語活動の充実 情景描写に気付かせる	「図をつかって考えよう」 問題文と図、式を関連付けながら計算する力 →具体物の操作	
2月	「この人をしようかいします」 内容が分かるように書き表し方を工夫する力 →分の組み立て 副詞・接続語に着目させる	「はこの形をしらべよう」 操作活動を通して、図形の仕組みを理解する力 →具体物の操作	
3月	「すきな場しよを教えよう」 伝えたいことが伝わるように必要な事柄を選ぶ力 →文の組み立て ワークシートの活用	2年生の復習 問題文に合わせて活用する力 →練習問題の充実	



2学期からの指導計画		3年生担任	
いつ	どの単元で、どの力を、どのような指導で		その他
	国語科において	算数科において	(ドリルタイム・宿題等)
9月	人物につなぐたいことをまとめよう 「サーカスのライオン」 ・場面の移り変わり ・人物の性格・気持ちの変化 →大事な言葉や文を見付ける 言語活動の充実	10000より大きい数を調べよう ・万の単位や1億までの整数の仕組み →位の箱を書かせる 大きい数のかけ算の仕方を考えよう ・2～3位数×1位数の乗法の計算 →筆算の仕方の意味理解	解決方法を言葉や式・図を用いて説明する 〈家庭学習〉 日記指導(毎週末) 漢字 学習内容の定着 九九カード 音読 〈ドリルタイム〉 各単元の基礎基本 活用問題 〈NIEタイム〉 自分の考えや感想をまとめる
10月	想ぞうを広げて物語を書こう ・内容の中心 ・段落相互の関係 ・文章の構成 →ワークシートの工夫	まるい形を調べよう ・円や球が構成する要素や性質 ・コンパスでの作図方法 →操作活動の充実	
11月	パラリンピックについて調べよう ・中心となる語や文 ・内容の要約 →大事な言葉や文を見付ける 条件提示 話したいな、わたしの好きな時間 ・必要な事柄の選択 ・組み立て →ワークシートの工夫 間違いに気付かせるための文章提示	数の表し方やしくみを調べよう ・小数の意味や表し方 ・小数の加法や減法の計算 →具体物の活用 重さをはかって表そう ・重さの単位と測定 →身近な具体物の活用	
12月	想ぞうしたことを伝え合おう 「モチモチの木」 ・中心人物の性格や心情 →情景描写に気付かせる	分数を使った大きさの表し方を調べよう ・分数の意味や分数 ・分数の加法および減法の計算 →視覚的な理解(教材の工夫)	
1月		かけ算の筆算を考えよう ・2～3位数×2位数の乗法の計算 →既習事項との関連 意味理解	
2月	世界の家のつくりについて考えよう 「人をつつむ形-世界の家めぐり」 ・情報と情報の関係の理解 →文末表現や接続語に着目させる 外国のことを紹介しよう ・話の組み立て →ワークシートの工夫	三角形を調べよう ・様々な三角形の性質 ・三角形の作図の仕方 →具体物の操作 操作活動	
3月	物語のしかけをさがそう 「ゆうすげ村の小さな旅館 -ウサギダイコン」 ・物語のしかけ →情景描写に着目させる	分かりやすく整理して表そう ・データの整理 ・表や棒グラフを用いた考察 →身近な場面設定 見方の指導	

言葉に関わる学習(主語・述語・修飾語・漢字の音と訓・ローマ字)

自分の考えをもつ・書く・伝える

解決方法を言葉や式・図を用いて説明する

2学期からの指導計画		4年生担任	
いつ	どの単元で、どの力を、どのような指導で		その他
	国語科において	算数科において	(ドリルタイム・宿題等)
9月	詩を読もう ・書く力 ・内容を叙述をもとに想像する力 →言語活動の充実	わり算の筆算を考えよう ・問題から正しく立式する力 ・正しい筆算の計算 →筆算の仕方の意味理解 筆算の手順の確認	解決方法を言葉や式・図を用いて説明する <家庭学習> 日記・条件作文指導(毎週末) 漢字 学習内容の定着 九九カード 音読 <ドリルタイム> 各単元の基礎基本 活用問題 ICTによるCBTの活用 <NIEタイム> 自分の考えや感想をまとめる
10月	山場のある物語を書こう ・情報の取捨選択をして文章を書く力 ・正しい漢字を使う力 →ワークシートの工夫 条件提示	およその数の使い方と表し方を調べよう ・数直線に示された数を正しく読み取る力 ・位を正しく読み書きする力 →位取りの意識付け 視覚的な理解(教材の工夫)	
11月	読んで考えたことを伝え合おう 「ごんぎつね」 ・段落・文章の内容・心情について、叙述を基に捉える力 →行動・情景の描写に気付かせる	四角形の特徴を調べよう ・正しく用具を使う力 ・正しく作図をする力 ・図形を弁別する力 →具体物の操作 プログラミング的思考の充実	
12月	「ふるさとのおいしさを伝えよう」 ・書く力 →大事な言葉や文を見付ける ワークシートの工夫	どのように変わるか調べよう ・表を使って関係を見つけて、式に表す力 →ワークシートの工夫 データの整理	
1月	言葉で考えを伝える ・情報を取捨選択する力 ・文章の組み立て方 →ワークシートの工夫 言語活動の充実	小数のかけ算とわり算を考えよう ・問題から、正しく立式する力 →既習事項との関連 意味理解	
2月	同じ読み方の漢字 ・漢字を正しく書いたり読んだりする力	どんな計算になるのかな ・問題から、正しく立式する力 →既習事項との関連 身近な場面設定	
3月	「言葉のタイムカプセル」を残そう ・文章を構成する力 ・自分を分析する力 →ワークシートの工夫	4年のふくしゅう ・数直線に示された数を正しく読み取る力 ・問題から、正しく立式する力 用具を正しく使用する力 →自己決定の場の設定	

自分の考えをもつ・書く・伝える

解決方法を言葉や式・図を用いて説明する

2学期からの指導計画		5年生担任	
いつ	どの単元で、どの力を、どのような指導で		その他
	国語科において	算数科において	(ドリルタイム・宿題等)
9月	問題を解決するために話し合おう ・原因と結果 ・情報と情報との関係について理解 ・意図を明確にする。 →考えを広げたり、まとめたりさせる。	図形の角を調べよう ・多角形の角の和の求め方 →式と図と言葉を使って、考えをノートに書いたり説明したりさせる。	解決方法を言葉や式・図を用いて説明する 自学で5行日記を書く。(事実と意見を区別。5WIHを意識。習った漢字○個以上使うなど) 5分間音読ドリルタイムの内容を選ばせる。(百マスをする子、あまりのあるわり算をする子) 教科の視写(思考の内容) 定期的に過去の学習内容をふり返るプリントを実施する。 帰りの会の最後に「グッバイ問題」を実施する。正答した児童から帰り、課題のある児童へは個別指導を行う。
10月	和の文化について調べよう 「和の文化を受けつぐー和菓子をさぐる」 ・さまざまな資料を活用 ・情報と情報の関係付の仕方を理解する。 ・目的に応じて、文章と図表などを結びつけ必要な情報を見つける。	分数のたし算、ひき算を広げよう ・通分・約分 →既習事項(最小公倍数・最大公約数)との関連 意味理解	
11月	伝えたい 心に残る言葉 ・話し言葉と書き言葉の違いに気づく。 ・自分の考えが伝わるように表現を工夫する。	比べ方を考えよう ・単位量あたりの大きさ、大小比較 →問題理解 表や数直線図に表して、立式させる。	
12月	反対の立場を考えて意見文を書こう ・文章の種類 ・思考に関わる語句の量を増やす。 ・文章全体の構成や展開を考え、反対意見とその対応を想定した意見文を書く。	面積の求め方を考えよう ・面積の求め方や図形の性質 →操作活動の充実(高さを書き入れる・変形)	
1月	熟語を使おう ・熟語の構成や使い方について理解する。 ・思考に関わる語句の量を増やす。 →話や文章の中で思考に関わる語句を使う。 ・語句の構成の理解	比べ方を考えよう ・割合 →問題理解 表や数直線図に表して、立式させる。	
2月	資料を見て考えたことを話そう ・自分の考えが、明確に伝わるように、話の構成を考える。 ・資料と関係づけて話す ・事実と意見、感想とを区別する ・話の構成を考える	多角形と円をくわしく調べよう ・多角形の角度の求め方、円周の長さ、作図の仕方 →既習事項(図形の角)との関連 操作活動の充実	
3月	「わたしの文章見本帳」を作ろう ・文章を種類ごとに整理する ・文章の良さを見付ける ・書いた文章を別の種類の文章に書き換える	立体をくわしく調べよう ・角柱や円柱の性質、展開図作図 →操作活動の充実 性質理解	

自分の意見や考えを根拠を明確にしながらから表現する

解決方法を言葉や式・図を用いて説明する

2学期からの指導計画		6年生担任	
いつ	どの単元で、どの力を、どのような指導で		その他
	国語科において	算数科において	(ドリルタイム ・宿題等)
9月	物語を読んで、考えたことを伝え合おう 「海のいのち」 ・人物の性格・気持ちの変化 ・内容の要約 ・物語が自分に最も強く語りかけてきたことをまとめる。 →言語活動（ポップ作り）を充実させ、意欲的に学習に取り組ませる。	拡大図と縮図 ・拡大図、縮図を理解し、利用できる力。 →修学旅行に関連する問題を用意し、学びの必然性と主体性をもたせる。	確かな計算力 〈家庭学習〉 漢字 計算 自主学習 〈ドリルタイム〉 ・漢字テスト ・計算テスト 〈NIEタイム〉 自分の考えや感想をまとめる
10月	町の未来をえがこう 「町の幸福論」 ・情報収集 ・プレゼンテーション →ICTの活用	角柱と円柱の体積 ・角柱・円柱の体積の公式 →具体物を用いて、複合図形でも、角柱の公式を活用できることに気付かせる。	
11月	世界に目を向けて意見文を書こう ・資料の分析 ・文章構成 →例文を提示し、資料や文章構成によって説得力のある意見文になることを気付かせる。	比例と反比例 2つの数量の関係を表や式、グラフに表すことができる力。 →比例と反比例のグラフを比べさせ、それぞれの特徴に気付かせる。 →表の見方を確認し、法則性に気付かせる。	
12月	関連する作品を読んで、すいせんしよう 「ヒロシマのうた」 ・複数の作品と関連付けて読む →「戦争の恐ろしさを伝える」というテーマを設定し、戦争について書かれた本の推薦文を意欲的に書く。	並べ方と組み合わせ方 落ちや重ならないように、図や表などを用いて整理することができる力。 →問題場面を実践し、自分達が書いた図と教科書を比べさせ、かき方のポイントや注意点に気付かせる。	
1月～3月	さまざまな生き方について考えよう 「プロフェッショナルたち」 ・事例を比べる ・自分の考えの交流 →友達との交流から自分の考えに自信をもたせ、意見文を書く。	データの調べ方 データの特徴や傾向に着目し、問題の結論について判断するとともに、その妥当性について批判的に考察することができる力。 →生活場面と関連させ、意欲的に学習に取り組ませる。	

↑
自分の考えを表現する
↓

↑
確かな計算力
↓